

ぼうさい知しきをチェックしよう

自ぜんがおこすさいがいは、いつやってくるか分かりません。先生や家の人がないときでも、自分のいのちをまもるため正しい行動をするには、ぼうさい知しきがひつようです。

ふく読本での学習を通して
ぼうさい知しきが身につきましたね。
もう一度、学習をふりかえりましょう。



1 つぎのことは、どのくらいできていますか

たしかめよう	いちねんせい 一年生	にねんせい 二年生	さんねんせい 三年生
ひとりでいるときに地しんがおきたらどうするか、おうちの人とやくそくをきめている。(P34)			
ぼうさいリュックを用意している。(P37)			
家の近くのあぶない場所が分かる。(P27)			
地いきのぼうさいくんれんにさんかした。(P38)			

わからないことは、ふく読本の前のページにもどってたしかめましょう。

2 こんなときどうすればよいか考えましょう

① 一人で教室にいるときに大きなゆれをかんじました。



② 家に帰るときに地しんがおきました。



③ 家族や大人と川や海の近くであそんでいるとき、地震がおきたり雨がたくさんふったりすることがあります。きをつけなければならないことをたくさん考えましょう。



いのちをまもる
勉強は何度も
くりかえすことが
大切なのだよ。

